

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		2022年 9月 27日		
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 〒530-0005 大阪市北区中之島三丁目6番32号ダイビル本館19階		氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 代表取締役 下村 隆彦		
京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		2022年 11月 1日		
工事完了予定年月日		2024年 2月 29日		
建築物 の概要	名 称	六角会館・(仮称)チャームプレミア京都烏丸六角		
	所 在 地	京都市中京区六角通烏丸東入堂之前町245番1		
	構 造	R C 造 一 部 S 造	階 数 地 上 1 0 階 地 下 階	
	敷 地 面 積	835.91平方メートル	高 さ 33.725メートル (高度地区規定上の高さ30.99m)	
	建 築 面 積	598.15平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の増築部分の床面積)	4,669.76平方メートル (平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	4,669.76㎡	
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		B ⁻ (BEE=0.9)		
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁(RC・一部ALC) : 現場発砲硬ウレタンフォームA種1H t25 屋上スラブ(RC) : A種硬質ウレタンフォーム2種1号 t30 1階床スラブ(RC) : 押出法ホリスチレンフォーム3種bA t25 一部バルコニースラブ(RC) : 押出法ホリスチレンフォーム3種bA t30
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	バルコニー、庇の設置
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の採用 ロスナイの採用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電パネル(10.0KW)の設置
■ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	エコマーク商品の採用 床: ビニル床シート テラス床: プラスチック・木材再生複合デッキ材 壁・ビニルクロス
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	内装材にみやこ杉木を使用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器の採用 自動水栓の採用
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	屋根、外壁: 鉄筋コンクリート 外部建具 : アルミ製サッシ 設備 : LED照明器具
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	・ 防汚性の高い内装仕上げ材の採用(各WCの壁面・床面) ・ 屋外や共用通路には清掃作業を想定した電源の設置 ・ 搬出が容易な位置に廃棄物のスペースを確保
□ 緑 化 の 実 施	
□ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
□ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
■ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	外壁の断熱材: 現場発砲硬ウレタンフォームA種1H t25にノンフロン製品を使用
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)